

様式1

令和7年度 学校評価表

自彊・至誠・夢



自分らしく輝こう！

尾道市立高須小学校

学校教育目標	
幸せに生きる力を育む高須小教育～自分らしく輝こう！～ 校訓：自彊・至誠・夢～	
a ミッション	小中連携の推進による自立性・協働性の育成
a ビジョン	＝継承と創造＝ 「多様性」と「柔軟性」を基盤とした持続可能な教育の推進

評価計画					自己評価					学校関係者評価			改善計画		
	b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h	i	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
						g 達成値	g 達成値	達成度	評価		イ	ロ	ハ		
幸せに生きる力の育成	主体性・協働性・表現力の育成	○基礎的・基本的な知識・技能を獲得し、見方・考え方を働かせて考え、表現できる児童の育成	○基礎学力定着のための授業改善 ○見方・考え方を働かせて表現する授業の推進 ○学習意欲を高めるモジュール授業の実施	○標準学力調査（国語科・算数科の正答率） ○国語科及び算数科の単元末及び学期末テスト（国語科「知技」「思判表」算数科「知技」「思判表」）	全国平均以上 80%										
		○集団の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度の育成	○異学年交流の実施 ○児童会執行部や各委員会、当番や係活動を中心とした児童主体の活動の計画及び実施 ○児童の良いところ・良い行動への肯定的な評価	○児童アンケート「高学年：当番や係活動、委員会活動、朝ボラ、異学年交流など、学校のために進んで活動することができた」 「低学年：当番や係活動、朝ボラなど、みんなのために進んで活動することができた」（肯定的回答の割合） ○児童アンケート「自分にはよいところがある」（肯定的回答の割合）	85% 85%										
		○健康的な日常生活を送り、運動に親しむことのできる児童の育成	○生活リズムを整えるための、保健指導と日常的学級指導の実施 ○「できる」「わかる」体育の授業の実現	○児童アンケート「『家庭での決めた』の中で決めた、ゲームやスマホなどの使用時間を守ることができた」（肯定的回答の割合） ○児童アンケート「体育の授業で、できるようになったことや分かるようになったことがあった」（肯定的回答の割合）	85% 85%										
	連携・組織・協働する	○学校全体でベクトルを揃えた学校運営の実現	○主任・主事を中心とした組織としての目標設定及び方策の進捗管理の実施	○教職員アンケート「学年会で意識統一したことを徹底している」（肯定的回答の割合）（チェック項目3／4以上）	80%										

【自己評価 評価】
A：100≦（目標達成）
C：60≦（もう少し）＜80

B：80≦（ほぼ達成）＜100
D：（できていない）＜60

【外部評価】イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。ハ：わからない。